

2024年4月1日
株式会社エイチワン

国内主要生産拠点の購入電力を100%再生可能エネルギー（再エネ）化

当社は、亀山工場(三重県亀山市)において2022年5月から再エネ由来の電力※1を導入。その後、豊後高田工場(大分県豊後高田市)、前橋工場(群馬県前橋市)、太田工場(群馬県太田市)において、順次再エネ由来の電力を導入進めてまいりました。この度、本年4月、郡山工場(福島県郡山市)において購入電力を再エネ由来の電力に切り替えたことにより、国内主要生産拠点の購入電力を100%再エネ由来電力化が完了致しました。

当社のエネルギー使用量は9割が電力であり、なかでも製造過程における使用電力は大きな割合を占めております。国内生産主要拠点で購入する電力を再エネ由来の電力に切り替えることで、国内拠点の年間の使用電力約31,832MWhのうち、約30,141MWh相当、年間約11,393トンのCO2排出量※2削減(約95%削減)を見込んでおります。

また、全体のCO2排出量の内、残りの約1割を占めるScope 1(事業者自らによる温室効果ガスの直接排出)の削減につきましては、改善活動等による効率化で燃料の使用量削減や設備の燃料の電化を進めることで、カーボンニュートラル早期実現に向けてより一層活動を強化していきます。

なお、当社の環境活動の取り組みの詳細につきましては、統合報告書をご覧ください。

<https://www.h1-co.jp/sustainability/report/>

※1 再生可能エネルギー由来の電力とは

FIT 非化石証書(再生可能エネルギー指定あり)を使用して、実質再生可能エネルギー価値および実質CO2フリー価値を付加した電力です。

再生可能エネルギーとは、太陽光発電、風力発電、水力発電、地熱発電、バイオマス発電等非化石エネルギーを指しております。

※2 ロケーション基準にて算出(電力は社内目標使用の固定係数0.378 t-CO2/MWhを使用)

以上